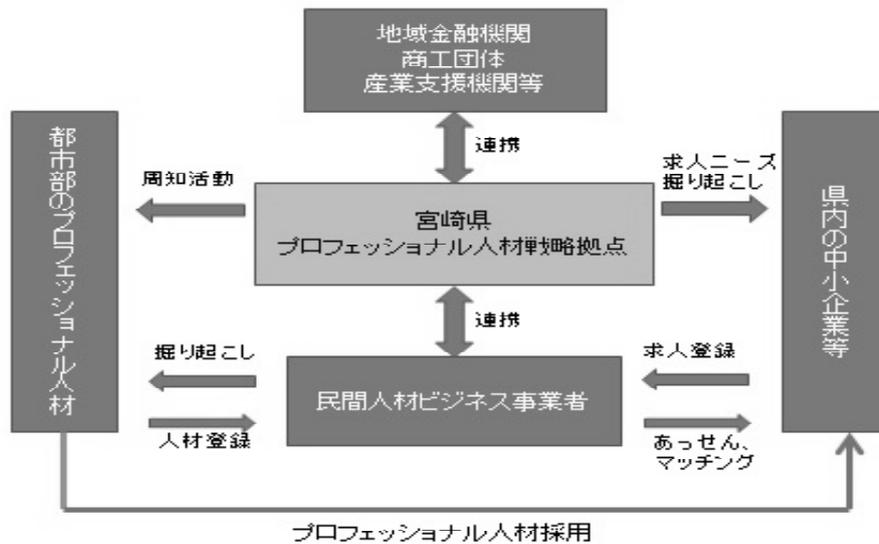


○プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業（商工政策課 経営金融支援室）

23百万円

プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、県内企業の攻めの経営や経営改善意欲を喚起するとともに、販路開拓、生産性向上等に豊富な経験を有する都市部の人材と企業とのマッチングを支援することにより、企業の成長戦略の実現を促進する。

- (1) プロフェッショナル人材戦略マネージャー等を配置した戦略拠点を設置
- (2) 地域金融機関や商工団体等と連携し、企業の成長に必要な人材ニーズの掘り起こしを行うための企業訪問を実施
- (3) 民間人材会社を活用し、都市部のプロフェッショナル人材と企業とのマッチングを支援
- (4) 中小企業等に対する採用後のフォローアップ



## 〇知ろう 伝えよう 宮崎で働く魅力！高校生県内就職促進事業

(雇用労働政策課) 63百万円

高校と県内企業の接点を強化し、生徒や保護者等が県内企業の魅力を知る機会の提供やキャリア教育支援に取り組むことにより、高校生の県内就職の促進を図る。

### (1) 高校・企業ネットワーク強化事業

- ① 私立高校と県内企業をつなぐ「県内就職支援員」が、県立高校の就職支援エリアコーディネーターと連携し、高校への企業情報の提供や高校と企業の担当者等による情報交換会を開催
- ② 生徒や教師を対象とした企業見学会、保護者を対象とした就職に関する説明会や企業見学会を開催

### (2) 宮崎版デュアルシステム構築モデル事業

高校と県内企業が連携し、ものづくり分野やICT分野、商業分野において、企業の現場等を教材にした実践的な人材育成に取り組み、宮崎版デュアルシステムを構築

### (3) 高校生等企業ガイダンス開催事業

高校2年生や保護者等を対象に、県内企業の魅力をPRする合同企業説明会を県内3地区で開催

### (4) 県内就職・進学体験フェア開催事業

高校1年生や保護者等を対象に、県内に就職・進学するイメージを広げてもらうため、県内の大学や専門学校、企業等が一堂に会する体験フェアを開催

### (5) 県内企業の魅力発信促進事業

- ① 県内企業の魅力を紹介する企業ガイドブックを作成
- ② 企業の情報発信力強化を図るためのセミナーを開催

### (6) 九州・山口連携UIJターン促進事業

UIJターンを促進するため、九州・山口8県共同で、首都圏での企業説明会や地元企業でのインターンシップ等を実施



ものづくり分野のデュアルシステムの様子



県内就職・進学体験フェアの様子

⑤ものづくり技能士育成事業（雇用労働政策課）

6百万円

熟練技能士による若年技能者への技術指導を実施することにより、若年技能者の技能向上を図る。

また、小・中学生に技能体験と、ものづくりに関連したキャリア教育を合わせて実施することにより、技能に対する関心を高めるとともに、「ものづくり」を将来の職業として考える機会を提供する。

(1) ものづくり担い手育成事業

高校や大学、企業等に熟練技能士を派遣して技術指導・短期的訓練を実施し、学生や在職の若手技能者の技術・技能の向上を促進

(2) キャリア教育連携「匠の技」体験教室

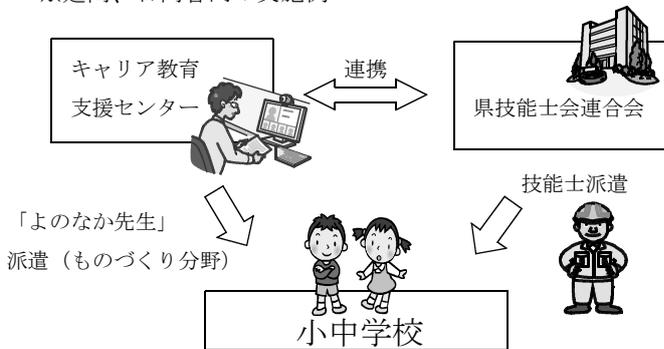
左官やフラワー装飾、建築大工など15職種のうち、要望があった職種の技能士を小・中学校等へ派遣し、技能体験教室を開催

※延岡・日向管内については、教育委員会のキャリア教育支援センターと連携し、よのなか先生による「ものづくり講話」と「ものづくり体験教室」を合わせて実施

〔キャリア教育連携「匠の技」体験教室の開催イメージ〕

体験教室（フラワー装飾）の実施状況

※延岡、日向管内の実施例



○よのなか先生…地域の大人が、子どもに「仕事の紹介」と「働く喜びと苦勞」などを語る取組

**○宮崎で暮らす働く、県内就職促進事業（雇用労働政策課）**

**42百万円**

県内外の若年求職者等に対し、県内企業情報の発信やきめ細かな就職支援、マッチングの場の提供等を行うことにより、県内への就職促進を図る。

(1) 宮崎ひなた暮らしU I J ターンセンター運営事業

宮崎ひなた暮らしU I J ターンセンターにおいて、仕事と暮らしに関する情報発信を行うとともに、「ふるさと宮崎人材バンク」を活用した無料職業紹介を実施

(2) 県内企業インターンシップ事業

大学生等に県内中小企業の魅力をより理解してもらうため、インターネット上で学生と受入企業のマッチングを行うシステムの活用などにより、県内企業におけるインターンシップの活性化を促進

(3) 就職説明会等開催事業

求職者と県内企業との出会いの場として、県外での「ふるさと就職説明会」や県内での就職説明会を開催

(4) 情報発信強化事業

年末年始に学生や県外就職者の親等をターゲットとしてテレビCMを放送するなど、県内就職に関する情報発信を強化



宮崎ひなた暮らしU I J ターンセンター



ふるさと就職説明会の様子

⑤地域ぐるみの漁業担い手リクルート活動展開事業（漁村振興課）

4百万円

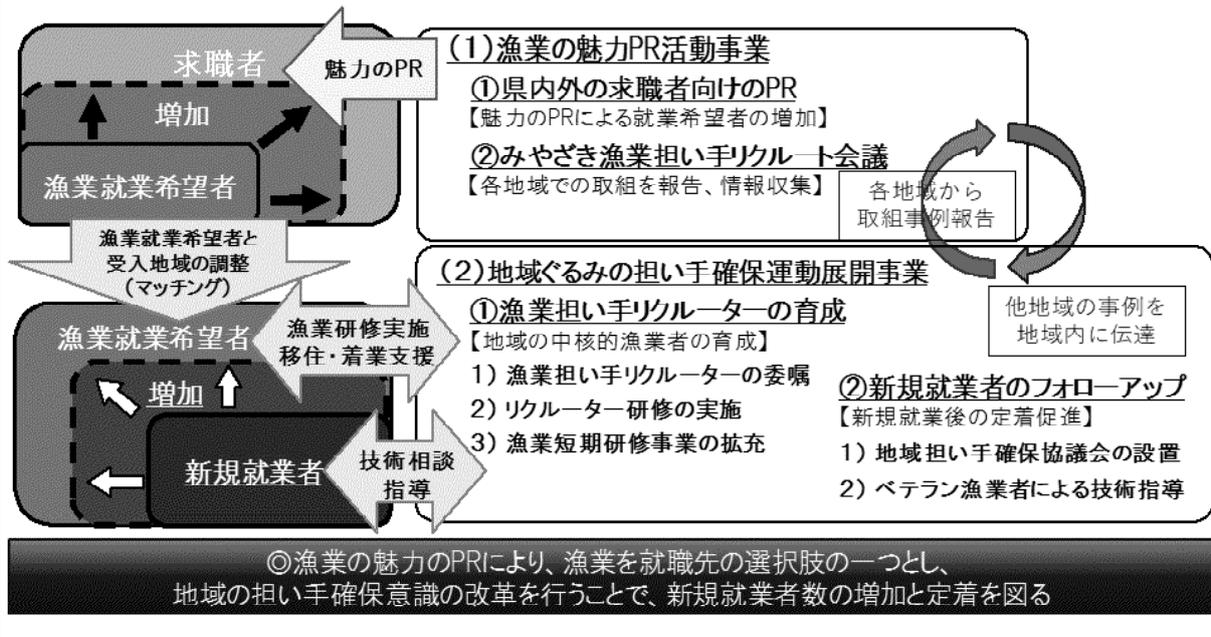
沿岸漁業者自らが実体験に基づく漁業の魅力情報を発信することで、沿岸漁業への新規参入を促進するとともに、地域の中核的な漁業者が主体的に担い手の確保育成に取り組む体制を構築することで、新規就業者の経営の安定及び定着を図る。

(1) 漁業の魅力PR活動事業

県内外の求職者向けのPRやみやざき漁業担い手リクルート会議の開催

(2) 地域ぐるみの担い手確保運動展開事業

漁業担い手リクルーターの育成や新規就業者フォローアップ体制の構築



**㊦畜産の基盤を支える獣医師の安定確保推進事業（家畜防疫対策課） 17百万円**

平成22年の口蹄疫発生を受けて始まった全戸巡回指導や農家の大規模化に対応した防疫体制の整備、慢性疾病に対する衛生検査業務の増加など、役割が増大する家畜保健衛生所獣医師の人材確保対策の強化を図る。

(1) PR事業

獣医系大学での合同就職説明会や出張講義等新卒者確保対策に加え、即戦力となる既卒者の確保を促進

- ・実施主体 宮崎県畜産協会、宮崎県獣医師確保推進協議会（補助率 定額）

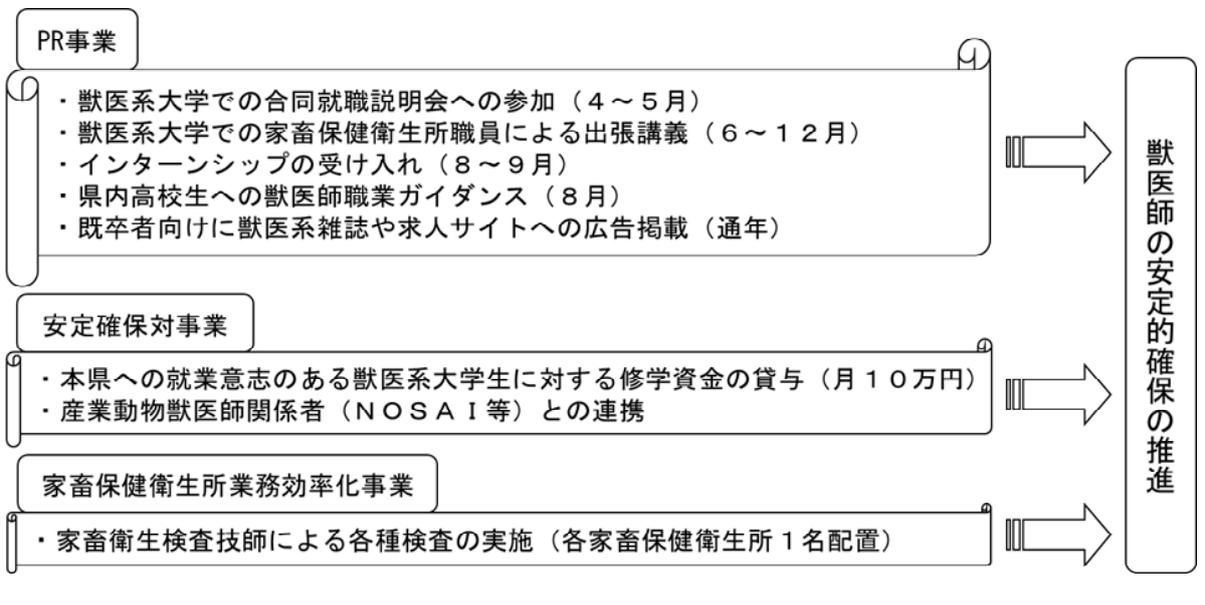
(2) 安定確保対策事業

獣医系大学生への修学資金の貸与等

- ・実施主体 宮崎県畜産協会（補助率 定額、1/2）

(3) 家畜保健衛生所業務効率化事業

家畜衛生検査技師の活用による各種検査の実施



**〇みやざきの建設産業担い手育成支援強化事業（管理課） 22百万円**

社会資本の整備や老朽化対策、防災・減災への対応など県民の安全・安心な生活を支える建設産業における担い手の育成等を図るため、若年者の建設技術・技能資格の取得や、入職者確保に取り組む建設業者等を支援する。

(1) 若年者の建設技術・技能資格取得への支援

（公財）宮崎県建設技術推進機構に委託し、若年者の建設技術・技能資格取得に取り組む建設業者等を支援

(2) 若年入職者等の確保・定着支援

（一社）宮崎県建設業協会に委託し、若年入職者の確保・定着化に向けて、建設業者等が連携して職場実習や集合研修等を実施する取組を支援

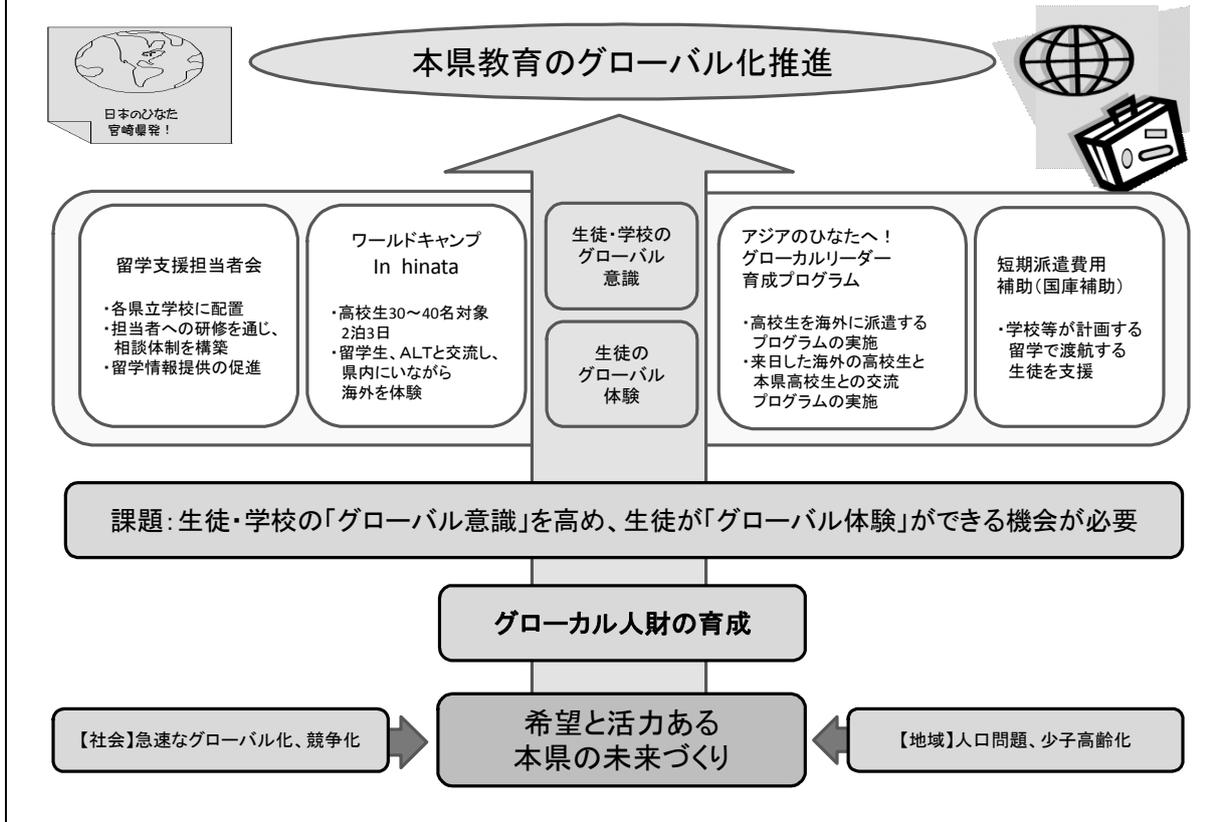
㊦宮崎の教育グローバル化推進事業（学校政策課）

3百万円

急速な社会のグローバル化や競争の激化に対応しながら、本県の課題を解決し、希望と活力ある未来づくりを目指すグローバル人材\*を育成するために、生徒や学校のグローバル意識を高めたり、生徒が県内外で「世界」に触れる機会を作るなど、本県教育のグローバル化を推進する。

- (1) 留学支援担当者研修会の実施
- (2) 「ワールドキャンプ in hinata」の実施
- (3) アジアのひなたへ！グローバルリーダー育成プログラムの実施
- (4) 短期派遣費用の補助

\*グローバル人材とは、国際社会で通用する能力やグローバルな視点、経験をもって地域社会（ローカル）の発展等に貢献する人材をいう。



**○県立高校と県内企業のネットワーク強化事業（学校政策課）**

**26百万円**

県立高校生及び保護者、教職員が県内企業の魅力を理解し、生徒が高校卒業後のみならず、将来、宮崎で働くイメージを持つことができるよう、就職支援エリアコーディネーターを活用して企業見学会やエリアネットワーク会議等を実施することにより、県立高校と県内企業の連携を強化する。

(1) 生徒、保護者、教職員に県内企業の魅力を伝える取組

- ① 職業系高校で進学を希望する生徒も含めた企業見学会の実施
- ② 保護者を対象とした企業見学会の実施
- ③ 県内企業の求人情報や職場環境等を収集し、生徒や保護者に発信
- ④ 県内企業と工業高校の連携体制の強化

(2) 県内就職の状況や課題を共有する取組

- ① 高校の進路指導担当者、地元企業、保護者、行政等が県内就職に関する現状や課題を共有するエリアネットワーク会議を7地区で開催
- ② 卒業生からの就労や離職に関する相談に対応

(3) 「宮崎で働く」を意識する取組の推進

- ① 地元企業等におけるインターンシップ
- ② 県内で活躍する各分野の専門家等による講話や実技講習会

**○宮崎県キャリア教育推進事業（学校政策課）**

**6百万円**

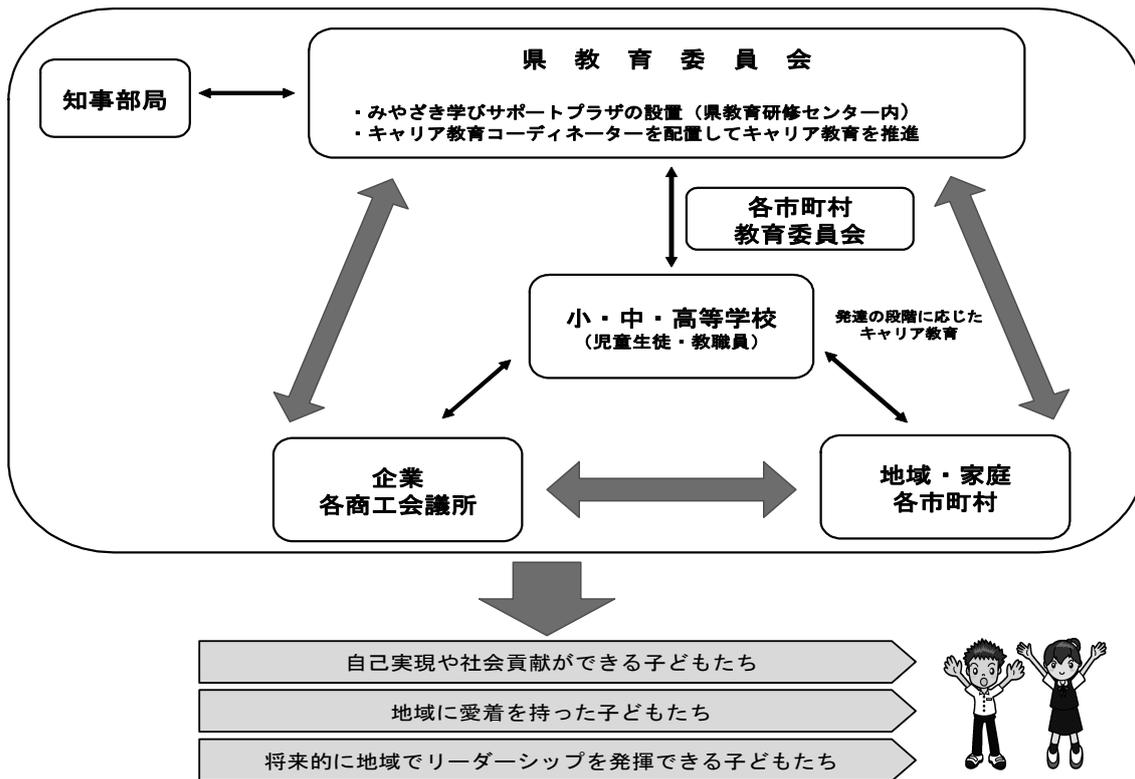
産学官・地域・家庭が一体となってキャリア教育を充実させることで、社会的・職業的自立に向けて必要な能力や態度を育み、将来、社会の一員として人生を豊かに生き抜き、社会貢献ができるような人材や、地域に愛着を持ちリーダーシップを発揮する人材の育成を図る。

(1) 産学官・地域・家庭が一体となったキャリア教育の推進

- ① 産学官代表による宮崎県キャリア教育推進会議の開催
- ② 大人が子どもたちに働く喜びや生き方等について語る「よのなか教室」の普及
- ③ 学校と地域や企業が一体となった「県民総ぐるみ教育推進研修会」の実施
- ④ みやざきの未来を担う人材育成のための各種講座の開催

(2) 各学校におけるキャリア教育の充実

- ① 公立小・中学校
  - ・キャリア教育推進に係る情報提供・助言、調査・研究
  - ・中学生を対象としたキャリアフォーラムの開催
- ② 県立高校
  - ・ライフプランナーによる将来設計を描く授業の実施
  - ・労働法等の働く上での基礎知識に関する講習会の実施
  - ・キャリア教育推進リーダーを対象とした研修会の開催
  - ・普通科を対象としたキャリア教育研究指定校での研究及び実践



### 〇みやざき産業人財育成事業（学校政策課）

4百万円

県立高校の職業学科等の生徒が、将来、宮崎で自分の力を発揮したいという志を高めるため、他学科や他校と連携・協働して県産食材などの地域資源を活用した新たな商品開発等に取り組む。

また、地域の産業界と連携し、生徒の専門力を強化することにより、即戦力となる産業人財を育成する。

- (1) 専門分野の横断的研究により地域課題の解決等に挑戦する取組
  - ① 地域課題の解決や地域の魅力を掘り起こす合同研修会等  
合同研修会（5月）、各校における研究（5月～2月）、成果報告会（2月）
  - ② 他学科の学びを取り入れた新たな価値を生み出すものづくり
- (2) 地域資源の活用を目指す取組
  - ① 地域資源の活用を目指す商品やサービスの開発  
地元産業界と連携した商品開発、県産食材を活用したメニューの研究等
  - ② 高度な技能などを持つ地域人材を活用した講習会等の実施
- (3) 高い専門力を備えた産業人財の育成
  - ① 先端技術や最新設備を有する企業等への現場見学
  - ② 福祉科生徒の介護技術向上に向けた研究
    - ・高齢者福祉施設における長期実習
    - ・介護技術コンテストに向けた研究
- (4) 先端技術等を身に付けた指導者の育成  
教職員を対象とした先端技術講習会等の実施



農業高校生と工業高校生による共同研究の協議



野菜を使った商品開発のための現地調査

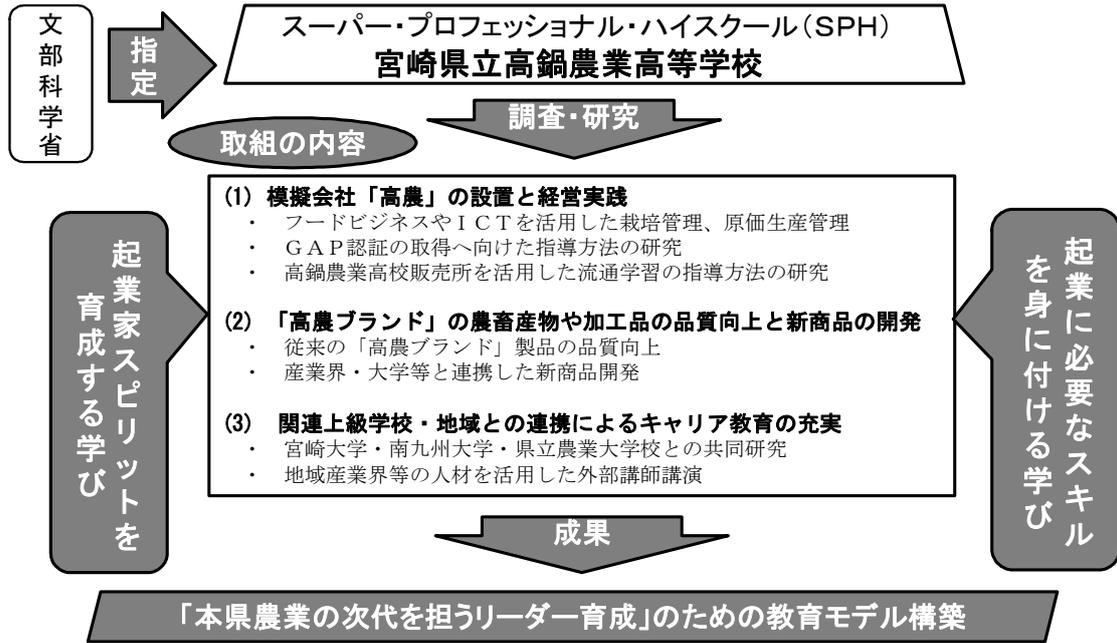
**○次世代アグリリーダー育成事業（学校政策課）**

**5百万円**

高鍋農業高等学校が、文部科学省のスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）\*の指定を受け、起業家スピリットとスキルを備えた本県農業の次代を担うリーダーの育成を目指した調査・研究に取り組む。

- (1) 模擬会社「高農」の設置と経営実践
- (2) 「高農ブランド」の農畜産物や加工品の品質向上と新商品の開発
- (3) 関連上級学校・地域との連携によるキャリア教育の充実

\* SPHとは、高度の知識・技能を身に付け、社会の第一線で活躍できる人材を育成するため、先進的な卓越した取組を行う専門高校である。



**○キャリアアップ！特別支援学校高等部生就労・自立支援事業（特別支援教育室）**  
**2百万円**

特別支援学校において、就労につながる作業技能検定やセミナー等の実施、企業等への就労に向けた理解啓発を強化することで特別支援学校高等部生の就職率の向上と自立支援を図る。

(1) 自立支援体制の充実

- ① 特別支援学校流通サービスチャレンジ検定の実施
- ② キラリ！自分発見、夢実現セミナーの実施

(2) 企業等への理解啓発

- ① 特別支援学校自立支援推進員の配置
- ② 企業等のための学校見学会の実施
- ③ 特別支援学校流通サービスチャレンジ検定啓発プロジェクトの実施



**自立支援体制の充実**

- ① 就労につながる技能検定
  - メンテナンス、喫茶サービス、事務サービス、商品管理に係る検定の実施(4会場)
  - 4部門の技能検定に係る指導者養成研修
- ② キラリ！自分発見、夢実現セミナー
  - 卒業後の生活設計を考えるために、卒業生の先輩等を招いた「仕事」と「余暇」の講演会(13校、年1回)



メンテナンス（自在ぼうき）

- ① 特別支援学校自立支援推進員の活動
  - 就職率の向上をめざした職場開拓や就労、離職防止、生活に係る相談（5校に配置【みやざき中央、みなみのかぜ、日南くろしお、都城きりしま、延岡しろやま】）
- ② 企業等のための学校見学会
  - 技能検定の見学会
  - 作業学習等の見学会(13校、年1回)
- ③ 技能検定啓発プロジェクト
  - みやざきテクノフェア等で技能検定上位者のデモンストレーションや作業学習作品のコラボ展示及び販売(8校、年1回)

**企業等への理解啓発**

テクノフェア等の業務協力



資料準備、配付及び受付業務

【就職率】 H26 全国 28.8%、本県 27.0% H27 全国 29.4%、本県 24.2% H28 全国 30.1%、本県 28.2%

⑤みやざき地域学校パートナーシップ推進事業（生涯学習課）

48百万円

地域社会や家庭における教育力低下に対応するため、学校、地域、家庭が相互に連携・協働し、学校を核とした地域力強化のための体制整備やそれらの取組を担う人材育成等を一体的に行うことで、県民総ぐるみによる教育の推進を図る。

- (1) 地域と学校の連携・協働に係る体制整備
  - 概ね中学校区単位を基本とした地域学校協働チームの設置を支援
  - ・実施主体 市町村（補助率 国1/3 県1/3）
- (2) 地域と学校の連携・協働活動推進のための人材育成
  - ① 地域と学校をつなぐ人材の育成
    - 地域学校協働活動推進員研修会、地域コーディネーター等資質向上研修会の実施
  - ② 多様な地域住民、団体等との連携・協働
    - 生涯学習実践研究交流会、アシスト企業連絡会の開催
- (3) 県内全域への普及啓発
  - ① 地域住民等向け～地域学校協働活動県民フォーラムの開催
  - ② 学校関係者向け～県民総ぐるみ教育推進研修会の実施

